

常磐線神立駅橋上化及び自由通路新設工事について

土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合では、交通の利便性を高め、高度な土地利用に努めることとして、「神立駅地区再生計画」を策定し、駅周辺地区の整備を推進しています。

このたび、土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合とJR東日本水戸支社で、常磐線神立駅橋上化及び東西自由通路の新設について協定を締結いたしました。今後、本格的に工事を進めていくことになりましたので、お知らせいたします。

1 コンセプト

デザインコンセプトは、霞ヶ浦の湖に白い帆を広げて浮かぶ「帆曳船」をイメージし、神立駅周辺の美しい風景を感じることができる駅としています。

また、地域交流の拠点、ユニバーサルデザインに配慮した人にやさしい駅を目指しています。

2 地域事業との協働

土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合が進める「神立駅西口地区土地区画整理事業」にあわせて、新たな駅周辺地区の利便性向上に努めるとともに、まちの玄関口として地域の皆さま、お客さまに親しみを持ってもらえる駅を目指します。

3 施設の概要

【鉄道施設】 施設計画 地上2階 約950㎡
主要設備 コンコース、旅客トイレ、多機能トイレ、店舗
上りホーム：階段2箇所、エレベーター1基
下りホーム：階段2箇所、エレベーター1基

【都市施設】 施設計画 幅員 約6.0m 延長 約40m
主要設備 自由通路
東口駅前広場：階段2箇所、エレベーター1基
西口駅前広場：階段2箇所、エレベーター1基

4 今後の予定

工事着手 2016年春頃
一部供用開始 2018年春頃
全体供用開始 2018年秋頃

5 事業主

土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合
東日本旅客鉄道株式会社 水戸支社

常磐線神立駅・自由通路完成イメージ



霞ヶ浦の帆曳船（土浦市HPより）



神立駅：西口イメージパース

西口イメージパース



神立駅：内観イメージパース

内観イメージパース

※イメージパースにつき、色・デザインについては実際の建物と異なることもあります。